

| | | |
|---------|---|-----------------|
| | 団体名 | 特定非営利活動法人ひなたぼっこ |
| | 代表者名 | 理事長 荒井 ふみ子 |
| | 所在地 | いすみ市若山 586 |
| 1 事業名 | 事業の地域浸透を図るためのスキルアップと啓発活動の強化をする | |
| 2 事業費 | 250,000 円 (このうち県の支出 125,000 円) | |
| 3 事業期間 | 21年8月～22年2月 | |
| 4 事業の目的 | 日中一時支援事業の受け入れ態勢の充実、 障害者への理解を拡げる | |
| 5 事業概要 | スタッフのスキルアップ研修の実施 重度心身障害者支援研修 知的発達障害者支援研修 心のバリアフリー講演会の実施 | |
| 6 事業経過 | <p>「誰が」「誰と」「誰(何)を対象に」「いつ」「どこで」「何をしたのか」ということを、わかりやすく簡潔に記載してください。</p> <p>重度心身障害者支援研修 8月3日 講師 元特別支援学校教諭 藤枝まさ江先生 参加者 8名 食事介助を中心に抗議と実習、 参加者同士で食べさせあい 9月14日 参加者 7名 移動介助とマッサージについて</p> <p>知的発達障害者支援研修 10月4日 講師 千葉県広域専門相談員 中島展 氏 参加者 7名 自閉症を中心に講義とビデオ 11月2日 参加者 7名 発達障害、ADHD多動児の支援について講義</p> <p>心のバリアフリー講演会 2月13日 10時～12時 大原文化センター 参加者 63名 講師 中核地域生活支援センター夷隅ひなた所長 池口紀夫氏 講演と意見交流会</p> | |

| | |
|-----------------------|--|
| <p>7 事業成果</p> | <p>具体的な成果</p> <p>具体的にどの様な成果が出たのか、当初の目標に照らしてどの程度達成できたのかを記載してください</p> <p>スタッフのスキルアップにより日中一時支援事業の受け入れ態勢の確保、充実が図れた。</p> <p>地域の中に心のバリアフリーがひろがった。</p> <p>当事者や家族以外に民生委員や地域の人参加</p> |
| <p>8 直面した課題と今後の展開</p> | <p>直面した課題</p> <p>この事業の過程で直面した課題・問題を記載してください</p> <p>事業の再生的困難さ</p> <p>スタッフ確保の困難さ</p> <p>いずれも事業の特殊性によるものでサービスの利用が臨時的、緊急的なものが中心であること。</p> <p>平成22年以降の事業展開</p> <p>この事業は21年度の県の補助事業としては完了しますが、どのように事業活動を展開していくのかを記載してください。</p> <p>スタッフのスキルアップ、啓発が都度は独自の計画で実施したい。</p> |
| <p>9 補助金事業の感想等</p> | <p>NPO活動事業補助金を行った感想や、応募についてのアドバイスなどがあれば記載してください。</p> <p>事業費の半額補助では、事業を拡大するほど持ち出しが多くなり事業の拡大を躊躇してしまう。</p> |